地域の先生方と
高崎総合医療センターを結ぶ

こくたか連携だより

2019年発行
第149号
6月号

市民健康医学講座
働く人のメンタルヘルスケア …… 2
精神科部長　井田 逸朗

高崎総合医療センターの初期臨床研修（医師） … 3
臨床研修プログラム統括責任者　佐藤 正通

看護の日
「まごころ」をテーマに …… 4～5
学生自治会看護の日係 48期（2年）　西村 真紀

栄養だより …… 6
臨床検査科だより …… 7
診療放射線科だより …… 8
地域連携腹部超音波検査のご案内 …… 9
医師紹介コーナー …… 10
地域医療連携登録医のご紹介 …… 11
セカンドオピニオンのご案内 …… 12～13
外来診療担当表 …… 14～15
院長室だより/行事などのお知らせ …… 16

クチナシ
（6月～7月）
‥ 花言葉 ‥
「とても幸せです」「洗練」
「優雅」「喜びを運ぶ」

●地域医療支援病院　●がん診療連携拠点病院
独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター

〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
代表 (TEL) 027-322-5901
URL http://www.tnho.jp/
地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)
(TEL) 027-322-5835
(FAX) 027-322-5925

【理念】
患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】
- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】
人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】
- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

市民
健康医学
講座

働く人のメンタルヘルスケア

精神科部長　井田 逸朗

最近の政府機関の調査によると、就労中の人々の半数以上がなんらかのメンタルヘルスの不調があることが知られていますが、メンタルヘルス対策にとりくんでいる事業所は６割に満たないのが現状であり、今後の課題となっております。

メンタルヘルスの基本は睡眠です。睡眠の問題は、血圧調節、体内の代謝、免疫機能の調節に障害をきたす可能性があり、高血圧、肥満、糖尿病のリスクの上昇とともに生命予後にも関わってまいります。

睡眠衛生指導の基本は、❶朝の光を浴びること ❷昼間に活動すること ❸夜は暗い所で休むこと ❹規則的な食事を摂ること ❺刺激物（カフェイン、アルコール、ニコチン）を避けること ❻過剰なメディア接触を避けること（スマホ）です。

働く人々の睡眠衛生上、重要なのは、交代勤務による睡眠障害です。交代勤務には医療関係者、介護職、24時間の製造業などがありますが、生体リズムに乱れが生じやすく、睡眠障害や、高血圧や糖尿病などの生活習慣病やがんのリスクが高まるといわれ、有効な対策が必要です。

メンタルヘルス不調をかかえて働く人への就労支援はまだ十分とは言えません。ここでは、休職中にあるメンタルヘルス不調者への復帰支援プログラムについて紹介します。これは治療によりある程度回復したメンタルヘルス不調者の職場復帰が目的で、いきなりの復帰ではなく、オフィスワークに準じた環境やスケジュールで復職までのウォームアップを行うものです。この中には、認知行動療法をとりいれた、対人場面での問題点を取り上げ、より良い対処行動を見つけていく心理的プログラムもあります。

職場におけるメンタルヘルス対策は、ストレスチェック、産業医の面接などを主に取り組みが開始されています。職場においてメンタルヘルスの不調を訴える方を周囲が気づく、そのためには職場において正しいメンタルヘルス不調に関する知識を普及させることが必要です。

高崎総合医療センターの初期臨床研修(医師)

臨床研修プログラム統括責任者
佐藤 正通

今や、高崎総合医療センターと言えば群馬県屈指の初期臨床研修基幹病院として多くの医療者からの認識を得ております。令和元年度に、当センターへ初期研修にこられた医師数は16名におよび、並み居る強豪医療機関を抜き、県内１位であり、53のプログラム数を誇る国立病院機構所属医療機関（144施設）にあっても堂々の7位となりました。現行の臨床研修制度も15年を超える時節にあって、院内外で臨床研修を履修するために必要なカリキュラムも豊富であり、研修医は多忙な研修の中にあって、これらカリキュラム、そして必須プログラムを履修するために日々たゆまぬ努力を重ねております。私は15年程度前から臨床研修プログラム統括責任者を拝命しておりますが、今、多忙な研修医に望むことは、まず第一に体を壊さないこと、二番目には2年間走りきるための体調や精神管理を自分に合わせて行うことでしょうか。その２年間にあって、医師としての人格涵養に必要なコア・エレメントを認識し、表現することが必要となりますが、その医師としての在り方の中に、社会を構成し生活を営む人達、そして地域社会への労りを表現すること、さらには自身が所属している医療機関への、高崎への、そして群馬県への愛を基調としたナショナリズムを養ってもらいたいと思っております。「明日に向かって羽ばたけ若人よ」昭和な感じで、ベタで、くさい文句となりますが、高崎総合医療センター研修医への私の想いであります。

看護の日
「まごころ」をテーマに

学生自治会看護の日係　48期（2年）西村 真紀

看護の日とは近代看護の基礎を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなんで、「看護の心」「助け合いの心」を育むために制定されたものです。私たち高崎総合医療センター附属高崎看護学校では、日頃実習でお世話になっている患者さんや病院に感謝の気持ちを伝えたいという思いから、学生自治会の看護の日係が中心となり「まごころ」をテーマに看護の日の活動を企画しました。「まごころ」とは、偽りや飾りのない心。人に尽くそうという純粋な気持ちのことであり、誰もが持つ人間本来の心です。「まごころ」を込めて行動するためには、１つ１つの行動を丁寧に、相手の気持ちを考えること、相手に対して尊敬の念を持つことなど様々な形があります。今回、私たちは相手のことを思い自分にできることは何かを考え、患者さんに手作りのしおりをお渡ししたり、看護ケア、院内の清掃を行うことにしました。

この日のために、
1年生みんなで協力し、
1枚1枚手作りしたしおりを、
外来・病棟の患者さんに
お渡ししました

この活動は今年度になってから初めて３学年が協力する機会でもあります。１年生は、この日までに病棟・外来の患者さんにお渡しするため、心を込めて沢山のしおりを手作りしました。初めて看護衣を着て病院へ行く１年生は緊張した面持ちでしたが、私たち２年生が１年生とペアになり、しおりをお渡ししたり、日頃患者さんが使用しているベッド、点滴台、車いす、ストレッチャーなど物品の清掃を行いました。３年生は日頃の実習で培った知識・技術を充分に発揮し、各病棟に分かれて患者さんに足浴や手浴など、心をこめて看護ケアを実施しました。私たち１、２年生は、３年生のケアの様子を見て患者さんに対する声かけなどを学ぶ機会にもなりました。

今回の活動は短い時間でしたが、１つ１つに対して心をこめて学生全員で実施しました。患者さんや病院の方々に「ありがとう」という言葉をいただくことができ、１人１人がやりがいや達成感を感じることができたと思います。

今回の活動を通し、改めて相手の気持ちを考え、自分にできることは何かを試行錯誤しながら行動する大切さを感じることができ、「まごころ」というテーマに沿って１人１人がこの活動に取り組み、とても良い日になったと思います。これからも実習などでお世話になる患者さんや病院の皆さんに感謝の気持ちをもって行動したいと思います。

栄養だより

昆虫は「飼う観る」から「買う食べる」に?

梅雨を迎える時季となりましたが皆さまいかがお過ごしでしょうか。

さて、今回は「昆虫食」についてのお話です。日本人は昔から貴重なたんぱく源として様々な昆虫を摂食してきました。もちろん今でも一般的に食している習慣をお持ちの方もいると思いますが、近年日本では「昆虫」を習慣的に食べることは少なくなっていると思います。海外では特に東南アジアや中国などでは現在でも日常的に一般的な食材として食されています。

この「昆虫食」ですが実は地球規模の人口増加に伴う食糧不足を解消する方法の１つとして近年注目を集めています。国連食糧農業機関（FAO）もこの問題解消のため「昆虫食」を推奨しています。日本で昔からよく食べられている昆虫は「蜂の子」や「イナゴ」などがあると思いますが、群馬では絹糸を取った後の蚕の蛹（さなぎ）を食べた経験を持つ方もいらっしゃるのではないでしょうか？

その「昆虫食」ですがその見た目の形態から食べ難い印象をお持ちの方もたくさんいらっしゃると思います。しかし、最近はパウダー化して様々な食品（パン、パスタ、チョコ等）に添加して、より食べやすく加工販売もされています。昨秋、熊本県ではおよそ数種類の昆虫食が買える「昆虫食自動販売機」が設置されSNS上で話題となりました。令和の時代は、昆虫は「飼う観る→買う食べる」が当たり前になるのかもしれません。

ちなみに日本食品成分表に掲載されている昆虫食の栄養価を調べてみると、タンパク質は**「いなご（佃煮）26g/100g中」**、**「はちの子缶詰16.2g/100g中」**と**牛豚の赤身肉と同等かそれ以上**多く含まれています。

タンパク質の他では３大栄養素の代謝に関わるまたビタミンB群を全般的に含有しています。特にビタミンB2は他の食品より遥かに多く含まれています。食事が不規則になりがちで易疲労感のある方は、この夏に一度試してみてはいかがでしょうか。今年の土用の丑は「鰻」より「昆虫」が良いかもしれませんよ！？

臨床検査科だより

Vol. 33

血小板と止血①「形と機能」

◆形

血小板は、骨髄中の巨核球より放出されて血液中に出現してきます。その形は通常（不活性状態）では円盤状または碁石状（**図1**）をしていて、表面は比較的平滑で複数の小さな穴（開口小管）があり細胞核は持っていません。血管などが障害されて機械的・化学的な刺激を受けると、それらの刺激により血小板は活性化し、膜表面の小さな穴からは、顆粒が放出されます。そして形態は膨らみいくつもの突起を伸ばしてヒトデや金平糖（**図2**）の様な形に変形します。さらに障害部位をカバーするように血小板は突起間で膜を広げて扁平状（**図3**）になります。

図1．円盤状または碁石状の血小板

図2．ヒトデや金平糖状の血小板

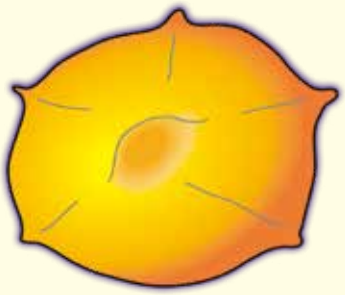


図3．扁平状の血小板

◆機能

血小板の重要な機能として止血のための血栓生成ですが、それ以外にも免疫機構や血管再構築、がん細胞の血行転移などにも関与することが解っています。血小板は血栓の生成の中心的な働きをしますが、血小板以外にも血管、凝固因子、繊維素溶解といった複数の因子が血栓の生成に関与します。

止血への関与として、血管が破綻すると血小板は活性化が起こり、血小板が集まってきて赤血球などの細胞や様々な凝固因子などを巻き込みながら血栓を作り破れた箇所を塞ぎ止血をします。この血栓生成における血小板の作用は **❶粘着**（血小板とコラーゲン繊維の結合）、**❷凝集**（血小板どうしの結合）、**❸放出と血小板活性化**といった重要な機能を発揮しています。また、血小板内には様々な顆粒を含んでいます（**表**）。さらに血小板の膜表面には複数の糖蛋白（GPⅠb/Ⅸ複合体、GPⅡb/Ⅲa複合体など）が存在し血小板機能の発揮に役立ち、これらの顆粒や糖蛋白が複合的に作用して止血を進めます。

表．顆粒の種類

α　顆　粒	凝固因子（Ⅴ因子、Ⅺ因子）、粘着蛋白（フィブリノゲン、フォン・ウィルブランド因子、トロンボスポンジン）血小板固有蛋白（βトロンボグロブリン、血小板第４因子）、増殖・成長因子
濃　染　顆　粒	セロトニン、ATP、ADP、カルシウムイオン
ライソゾーム顆粒	ヘパリナーゼ

医療機器をご利用ください

当院設置のCT・MRI・核医学・一般装置で画像提供いたします。

CT 低被ばく高精細 2台

Siemens社　SOMATOM　Definition Flash(2管球)

CTAngio	脳血管
	冠動脈
	胸部大動脈
	腹部大動脈
	下肢血管
CT コロノグラフィ	大腸

GE社　Revolution CT　1スキャン16cm

MRI 高磁場超電導装置 2台

MR Angio	脳血管
	冠動脈
MR トラクトグラフィ	
MR VSRAD	
MRS	
MRCP	

PHILIPS社　Ingenia 3.0T
Achieve 1.5T

核医学装置

旧画像

新画像

Siemens社　SPECT・CT　Symbia Intevo

頭部	脳血流シンチ	IMP ECD
	脳腫瘍	タリウム
	神経受容体	ペンゾダイン
甲状腺	ヨード摂取率	
	副甲状腺	MIBI
肺	換気	Kr
	血流	MAA
心臓	安静心筋	Tc・TI・MIBG
	薬物負荷心筋	Tc・TI
	心筋脂肪酸代謝	2 核種
腹部	副腎皮質	アドステロール
	副腎髄質	I-123MIBG
	消化管出血	
	腎臓	
全身	骨	
	ガリウム	
	タンパク漏出	

地域の先生方へ

地域連携
腹部超音波検査のご案内

国立病院機構高崎総合医療センター生理検査室では、地域医療連携の一環として「腹部超音波検査」を実施いたします。当センターにて検査を実施し、検査結果を紹介元医院にお渡しいたします。ぜひご利用ください。

対象疾患　糖尿病・脂質異常症・腎疾患・肝疾患等

予 約 枠　火、水、木曜日　午後3時から

予約方法　依頼医院様より地域医療支援・連携センターにFAXにて申込用紙を送信ください。予約日時を決定し依頼病院様にお電話にてご連絡いたします。

検査結果　検査結果レポートを後日郵送させていただきます。

※詳細につきましては地域医療支援・連携センター（電話 ：027-322-5835）にお問い合わせください。

医師紹介コーナー

2019年4月より高崎総合医療センター神経内科で勤務しております、古田　夏海（ふるた なつみ）と申します。高崎市出身で、群馬大学を卒業後、主に神経内科・内科医として診療に携わってきました。

前任の群馬大学には2011年から2019年3月まで在籍し、日常診療の傍ら、脊髄小脳変性症や筋萎縮性側索硬化症などの基礎および臨床研究を行っていました。群馬大学の認知症疾患医療センターでは、多数の認知症症例のご紹介を頂き、診療を行っていました。その他にも神経内科全般の診療を行っていましたが、ボトックス注射や頭痛、パーキンソン病、末梢神経障害（しびれ）などは特に多くの外来患者さんを診察させて頂く機会に恵まれました。

当院に赴任してまだ日は浅いですが、高度な医療機器が揃った、先進的な医療を提供できる医療機関であること、また非常にアクティビティが高い病院であることを感じています。地域の皆様のお役に立てるよう、日々精進して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

●神経内科

古田（ふるた）　夏海（なつみ）

平成31年4月より消化器外科に赴任となった田中寛と申します。地元高崎の高校を卒業後は名古屋大学医学部に進学し、平成18年卒業後も名古屋大学腫瘍外科学の医局に属して名古屋近辺で外科医（消化器外科医、乳腺外科医）として勤務してきました。群馬の外科医療に貢献したいという気持ちから昨年より群馬大学総合外科学に移り、9カ月間の群馬大学附属病院肝胆膵外科勤務の後に当院外科にお世話になることとなりました。高崎での勤務は人生初であり実に20年ぶりの帰郷となります。病棟の窓から幼少を過ごした懐かしい高崎の風景を眺めると、これまで経験したことのない緊張感や使命感を感じることができ、毎日新鮮な気持ちで診療にあたっています。まだまだ若輩者ではありますが、地元高崎の皆様のお役に立てるよう日々精進致します。今後ともよろしくお願い申し上げます。

●消化器外科

田中（たなか）　寛（ひろし）

地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまと
パートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

医療法人 真木会 真木病院

真木病院
院長
真木 武志

院長あいさつ

真木病院の理念は、「みんな仲良く　医療で奉仕　誰にも親切　笑顔で対応」です。

開院当時からぶれることなく受け継がれてきたこの理念は、スタッフに浸透し、患者様の為に実践されています。今後も、どのような時でも安心して医療サービスを受けていただけるみなさまの身近な病院となるようスタッフ一同、努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

診療科・病院案内

外科・内科・消化器科・整形外科・内視鏡内科
泌尿器科・循環器科・放射線診断科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00～11:30)	●	●	●	●	●	●	
午後(2:00～5:00)	●	●	●	●	●		

群馬県高崎市筑縄町71-1　TEL:027-361-8411
http://www.makikai.jp/

PET-CTは最新機種を導入し検診では年間1,200件超と全国屈指、内視鏡検査は年間で1万件超、ESDは北関東一の実績を誇るまでになりました。
平成26年以降、救急車受け入れ率は70%を超えています。これに伴い増加する外科手術に対応する体制を整えるとともに地域のみなさまに優れた医療を提供できるよう邁進しております。また高齢化の進む中、地域包括ケア病床も増床し現在32床、訪問看護・訪問診療・リハビリテーションの充実も図っております。

土岐医院

土岐医院
院長
土岐 文彰

院長あいさつ

平成９年群馬大学卒業の土岐文彰です。一般外科を３年研修したのち小児外科を専攻し、群馬県立小児医療センターや群馬大学附属病院に勤務、平成 26 年土岐医院を開業しました。子供からご高齢者まで、風邪からけがまで地域のかかりつけ医として、患者様との対話を大切にしながら日々診療に取り組んでおります。よろしくお願いいたします。

診療科・病院案内

小児科・小児外科・消化器内科・外科・内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00～12:00)	●	●	●	●13:00迄	●	●13:00迄	
午後(15:00～18:00)	●	●	●		●		

＊14：00～15：00予防接種、乳児健診（予約制）

群馬県高崎市本郷町65-1　TEL:027-343-6003

小児科、小児外科（怪我・鼡径ヘルニア・便秘・小児泌尿疾患など）・内科・消化器科・外科を診療しております。乳児検診・予防接種・特定検診・胃がん検診も行っております。内視鏡は内視鏡専門医による検査を行っております。
些細なことでも構いませんので、ご相談ください。

セカンドオピニオンのご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を
実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。

対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 原則として主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者がご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

実施診療科

【各科の専門医が対応いたします】

内科・精神科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・小児科・外科
乳腺、内分泌外科・脳神経外科・呼吸器外科・産婦人科・泌尿器科・眼科
放射線診断科・放射線治療科・歯科口腔外科

予約方法

完全予約制　代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『セカンドオピニオン係』とお申し付け下さい

【受付時間】　月曜～金曜　8時30分～17時の間

※精神科の受付時間は **月曜～金曜　8時30分～12時迄** となります

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し当センターより連絡させて頂きます

外来時間

セカンドオピニオン外来時間（診療科によって曜日は異なります）

月曜～金曜　13時30分から15時30分の間で調整

費　用

30分以内　5,400円(消費税込み)
30分以上 10,800円(消費税込み)

セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。
医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。
その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。
当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的にお勧めしております。

セカンドオピニオン 外来担当表

科　名	医師名	専　門	曜　日
内科	佐藤　正通	内科全般、血液内科	火
精神科	井田　逸朗	がんのメンタルヘルス	木
呼吸器内科	茂木　充	呼吸器全般	金
消化器内科	工藤　智洋	食道、胃、大腸	木
	長沼　篤	消化器病一般、肝臓病	木
心臓血管内科	広井　知歳	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療）	金
	太田　昌樹	不整脈一般	水
小児科	五十嵐　恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水
外科	小川　哲史	消化器外科全般、特に悪性腫瘍の手術	木
	坂元　一郎	消化器外科全般	水
	塚越　浩志	大腸	水
乳腺・内分泌外科	鯉淵　幸生	乳癌全般・甲状腺外科	第1·3·5週 金(午前)
脳神経外科	栗原　秀行	脳・脊髄腫瘍、脳神経外科全般	火
	笹口　修男	脳血管障害	木
呼吸器外科	菅野　雅之	肺癌、縦隔腫瘍、呼吸器外科全般	木
産婦人科	伊藤　郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌尿器科	井上　雅晴	泌尿器科全般	火
眼科	土屋　明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放射線診断科	根岸　幾	画像診断ＣＴ·ＭＲ中心	木
	佐藤　洋一	画像診断ＣＴ·ＭＲ中心	火
放射線治療科	北本　佳住	悪性疾患の放射線治療	金
歯科口腔外科	稲川　元明	口腔顔面痛	火、水、木、金
	薬師寺　孝	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月、火、木、金

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤正通	合田史	合田史	佐藤正通	佐藤正通
	飯塚尭	真下大和		合田史 午後：予約専門外来	真下大和
				飯塚尭	
栄養外来		佐藤正通 午後			
内分泌代謝内科	渋沢信行	(小澤厚志)	武藤壮平	渋沢信行 午後	武藤壮平
			(道又敏夫)		
神経内科	(池田雅美)	古田夏海	藤田智	(山内茉由莉)	古田夏海
呼吸器内科	茂木充 午前	竹村仁男	大島一真	茂木充	佐藤麻里
	佐藤麻里	大島一真 午前	増渕裕朗 午前	竹村仁男	大貫祐史 午前
消化器内科	長沼篤	工藤智洋	安岡秀敏	長沼篤	工藤智洋
	安岡秀敏	星野崇	増田智之	増田智之	星野崇
	上原早苗 午後	鈴木悠平	石原弘 午後	鈴木悠平	相原幸祐
	綿貫雄太	綿貫雄太	(蘇原直人) 午前	柴崎絵理奈 午後	(岡野祐大) 午後
内視鏡検査	星野／増田	安岡／増田	工藤／綿貫	工藤／上原	長沼／鈴木／岡野
心臓血管内科 (循環器)	太田昌樹 午前・通常／午後・不整脈外来	小林洋明	広井知歳	福田延昭	小林紘生 午前・通常／午後・不整脈外来
	村田智行	高橋伸弥	佐野幸恵	(金澤紀雄) 再来	太田昌樹 ペースメーカー外来、第2・4週午後
		(金澤紀雄) 再来	静毅人 午後	湯浅直紀	柴田悟
			太田昌樹 不整脈外来午後		
新患外来（午前）	高橋伸弥	福田延昭	村田智行	佐野幸恵	小林洋明
精神科	井田逸朗	井田逸朗	井田逸朗	井田逸朗	井田逸朗
	村山侑里	村山侑里	村山侑里		村山侑里
小児科	五十嵐恒雄 午前	五十嵐恒雄 午後	五十嵐恒雄 午前	倉田加奈子 午前	五十嵐恒雄 午後
	徳永真理 午後	倉田加奈子 午前	倉田加奈子 午後	徳永真理 午後	徳永真理 午前
	内田亨	八木龍介 午前	佐藤幸一郎 午後	小笠原聡	佐藤幸一郎
	八木龍介 午後	(神尾綾乃) 第2・4週午後	<乳児健診> 午前		(西澤拓哉) 第2、第4週午後
小児外科		(西明・高澤慎也) 第2・4週午後			
外科 (消化器)	坂元一郎	小川哲史	榎田泰明	小川哲史	塚越浩志
	田中成岳	<手術日>	田中寛	平井圭太郎	星野万里江
栄養サポート外来				小川哲史 小川祐介（栄養士）	
ストーマ外来			第2・4週目午後：予約	第1・3・5週目午後：予約	
泌尿器科	井上雅晴	栗原聰太	(青木雅典)	井上雅晴	栗原聰太

① 外来診療受付時間

8:30～11:00迄（予約の場合は最終予約時間まで）

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない場合、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。

② 休診日

土、日、祝日、年末年始

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示をご覧ください。

地域医療支援・連携センターから地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、地域医療支援・連携センターを通した事前予約にご協力下さい。

（　　）の医師は非常勤です。

	月	火	水	木	金
緩和医療科	田中俊行	田中俊行	田中俊行		田中俊行
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生	鯉淵幸生	鯉淵幸生	交代制／（中澤祐子）午前、予約　午後、予約	鯉淵幸生 第2・4週目
	荻野美里	髙他大輔	荻野美里		髙他大輔
			髙他大輔 再診予約		荻野美里 第1・3・5週目
心臓血管外科	＜手術日＞		高橋徹	小谷野哲也	茂原淳
呼吸器外科	＜手術日＞	菅野雅之	＜手術日＞	菅野雅之	＜手術日＞
		高坂貴行 午後		高坂貴行	
整形外科	新井厚	大澤敏久	荒毅	新井厚	大澤敏久
	荒毅	（柳澤信明）午後	信太晃祐	＜手術日＞	齋藤健一
	信太晃祐	齋藤健一	猪俣和弘		一ノ瀬剛
		一ノ瀬剛			
形成外科	（古賀康史）午後				（田村健・濱田泰志）交代制　午後
脳神経外科	島内寛也	栗原秀行 午前	＜手術日＞	笹口修男	佐藤晃之
皮膚科		（井上千鶴）			（須藤麻梨子）
産婦人科	伊藤郁朗	伊藤郁朗	田村美樹	満下淳地	伊藤郁朗 第2週は紹介・予約
	満下淳地	青木宏	（西村俊夫）＜産後検診＞	（金井眞理）	青木宏
	永井あや	田村美樹		（森田晶人）	永井あや
眼科	土屋明 紹介・予約	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明
眼形成眼窩外科	笠井健一郎 ＜手術日＞	笠井健一郎 ＜手術日＞	笠井健一郎	笠井健一郎 ＜手術日＞	笠井健一郎
耳鼻いんこう科	高橋克昌		＜手術日＞	高橋克昌	高橋克昌
放射線治療科	北本佳住	北本佳住		北本佳住	北本佳住
	大高建	大高建		大高建	大高建
歯科口腔外科	柴野正康	＜手術日＞	前山恵里	薬師寺孝	＜手術日＞
歯科（歯科麻酔）摂食嚥下・口腔ケア外来	稲川元明 第1・3・5週のみ	稲川元明	稲川元明	稲川元明	稲川元明
	木村将典	倉持真理子	木村将典	木村将典	倉持真理子
	倉持真理子	（荒井亮・辻野啓一郎）第2・4週のみ	倉持真理子		

（令和元年6月1日現在）

3 予約について（医療機関からの紹介患者事前予約）

消化器内科、産婦人科、形成外科、眼形成眼窩外科、整形外科、神経内科、放射線治療科、歯科口腔外科、歯科(歯科麻酔)、呼吸器内科、耳鼻いんこう科は紹介事前予約制となります

- 分娩希望についてはこの限りではありません。
- 精神科も完全予約制となりますが、通常の予約方法と異なります。地域医療支援・連携センターにお尋ねください。

FAXの予約対応を平日は18:30まで行っています

- FAXは24時間受け付けています。

土曜日も予約受付を行っています（8:30－17:15）

4 連絡先

高崎総合医療センター内 **地域医療支援・連携センター**
医療機関専用ダイヤル：027-322-5835　FAX：027-322-5925

COLUMN

院長室だより

vol.47

英語教育

英語教育の早期化が推進されて、文部科学省は、2020年度より小学5年生以上で英語を教科化し、成績評価の対象とする方針です。

英語教育は当然必要です。しかし、現在の日本では、仕事で英語を頻繁に使う人は1～2%、時々使う人を加えても10%前後にすぎません。英語が必要な理由としては、国際的な商取引や経済活動のために必要であり、西洋の科学や技術を学ぶために役に立つということですが、商取引は通訳を介して行うことが出来るし、外国の学問や技術を学び、情報を得るためには、翻訳を利用することも出来ます。重要なことは、世界の文化の多様性を維持することが望ましいとすれば、日本語と地方文化の教育を徹底させることだと思います。戦後70年以上英語教育は非常に非能率で、中学・高校6年間の英語学習で、大学新入生のなかで英語の新聞の社説の内容を要約できる学生は全く稀です。

おそらく教え方の間違いと、学生側の学習の動機が弱く、そういった学生に学習を強制するのは、学生及び教師の時間と労力の浪費にすぎません。

私は、小学校からの英語教育に反対しません。しかしその強制を無意味だと考えます。英語は選択科目とし、それでも英語を習おうとする学生には、何らかの理由で強い動機があるにちがいありません。そうでなければ、英語教育を少し早い年齢から始めるという程度の、ほとんど表層的な手なおしで、英語教育の大失敗が成功に転じると期待するのは空想にすぎません。

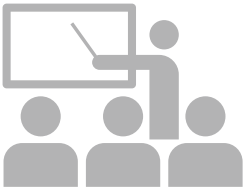
このまま小学校の英語教科化を進めると、学校での教育効果が上がらないままで、中学受験の入試科目となる可能性があります。そうなれば、学外の英語教室に通うためにお金をかけられるか否かで、家庭間格差がますます広がって行くと思われます。世界には様々な言語があり、英語だけが外国語ではありません。

病院長　石原　弘

INFORMATION

行事などのお知らせ

お気軽にご参加ください



●地域連携症例検討会

『肝・胆・膵疾患の診断と治療の連携』

日時：2019年7月10日㈬　19時～20時30分
演者：消化器内科部長　長沼　篤
　　消化器外科部長　坂元 一郎　ほか
場所：当センター2階　大会議室
対象：医師　医療従事者（申し込み必要）
※日本医師会生涯教育：1.5単位予定

●第219回 市民健康医学講座

『胆管・膵臓の内視鏡検査について』

日時：2019年7月17日㈬　17時30分～
講師：消化器内科医長　安岡 秀敏
場所：当センター2階　大会議室
対象：一般の方　医療従事者

●地域連携キャンサーボード

『がんゲノム医療 ―パネル検査の実際―』

日時：2019年7月18日㈭　18時30分～20時
演者：臨床研究部長　鯉淵 幸生
場所：当センター2階　大会議室
対象：医療従事者（申し込み不要）
※日本医師会生涯教育：1.5単位予定

●CPC（臨床病理示説会）

日時：2019年7月24日㈬　17時45分～
場所：当センター2階　大会議室
対象：医師

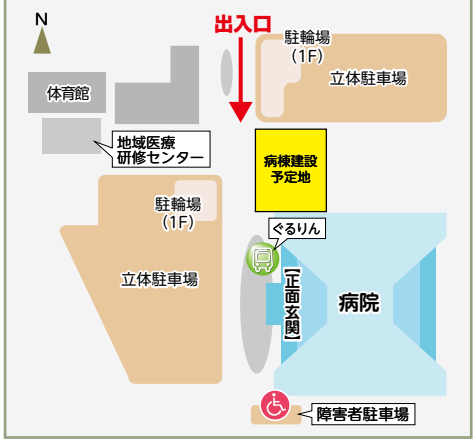
編集室より

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電 話 027-322-5835
（医療機関専用ダイヤル）

高崎総合医療センター案内図

出入りは日中夜間とも正面玄関となります



独立行政法人・国立病院機構
高崎総合医療センター

ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます　http://www.tnho.jp/kouhoubackno　検索